町報森吉

第４号

毎月１回15日発行

発行所
秋田県北秋田郡森吉町役場

編集責任
総務課
森吉役場
TEL 米内沢 64番 44番

三月定例町会

現年度予算成立！

昭和三十三年度予算案を審議する定例町議会は三月二十六日に招集され、町長提出の議案三七件を審議可決して四月七日閉会した

会期は三月三十一日迄を予定し、二十七日より三十日迄四日間を委員会とし三十三年度予算と三十一年度の決算を慎重審議の結果三十一日の本会議にかけ旧町村決算を残して残り全部原案可決されたが、旧町村決算認定の為更に会期を延長して四月七日旧町村決算も全部原案可決されました

尚本定例会に於て町長から三十三年度における施政方針を次の通り述べられた。

昭和二十九年以来三十一年迄の財政赤字、一千五百万円余解消を目途として地方財政再建整備法の適要を受け、かかる次第から三十三年度予算編成方針は当然自己再建の立前をとり一切は制限規制の枠内で操作することになり非常に苦心したのである而して其の内容は

1. 消費的経費を　五、二九八万円
2. 投資的経費を　二、九四三万円

となりました

事業面では補助、起債、寄附等の特定財源を有するものを優先的に選み、一般財源によるものは最少限にくい止めました、ために町単独の新事業と云うものは殆どないと云つてもいい位であります

従つて学校建築の如きは起債見透を有し寄附の申込ある、大沢分校屋体以外の工事は皆取やめとし比較的大きい営繕費就中屋根修理には重点的に処理した次第であります。

新規事業では産業経済費に於て酪農振興の一五六万で専門技術員の設置が根幹となつて居りますし金額僅少であるが農山漁村青年対策費即ち青年建設班及新に観光費を計上したことであります

是れは湯ノ岱温泉を中心とするもので阿仁田沢の奥地開発の国策にそえ景勝地小又峡及大平ダムを含め仙北郡玉川温泉と結び温泉郷を造る計画の前提で小又林道を将来観光道路として県道に編入させ、十数ケ所の橋々を永久橋にかえ町土木費の負担軽減を図ると共に地元炭鑛労働者の保養施設はもとより阿仁地方大衆の保健衛生に貢献し延いては湯ノ岱直営診療所分院の発展をも期待するものであります

次に三十三年度予算の歳出表を見る

歳出

款	本年度予算額	前年度予算額	比較 増	比較 減
1 議会費	1・615・550	1・601・000	14・550	
2 役場費	15・029・273	14・178・660	850・613	
3 消防費	2・031・600	2・472・875		441・275
4 土木費	21・725・000	19・219・000	2・506・000	
5 教育費	13・921・468	12・134・323	1・787・145	
6 社会及労働施設費	1・626・042	1・717・880	208・162	
7 保健衛生費	3・534・300	791・604	2・742・696	
8 産業経済費	4・049・929	2・834・310	1・215・619	
9 財産費	1・601・365	1・590・700	10・665	
10 統計調査費	109・760	112・500		2・740
11 選挙費	339・200	367・000		27・800
12 公債費	12・187・424	9・175・803		3・011・621
13 諸支出金	4・152・380	3・945・150	207・230	
14 予備費	191・209	217・795		26・586
歳出合計	82・414・500	70・358・600	12・055・900	

教員住宅の入札

かねて懸案中でありました森吉小中校職員住宅をいよいよ実現する事になり去る三月十一日午前十一時より役場に於て文教委員会を開いて協議と共に当日入札も実施した、委員会終了たゞちに工事説明に入り午後一時より此の指名業者五名の競争入札に入り才一回目は予定額に接額せぬ為再入札を行い、その結果米内沢桜井正吉氏に三七〇、〇〇〇円で落札した

此の職員住宅は建坪十五坪で流場風呂場共近代的に設計され、仕上りはなか〱のモダンな建物として期待されている

実現する前田小中の中川原グランド

八幡橋永久橋の実現に依つて、その付替道路が前田小中グランドに約三〇米その布地として喰込まれ、今春運動会は、どうなるんだろうと生徒は勿論父兄も気をもんで居つたので有るが、教育委員会でも此の措置に頭をなやまし、結局小中PTAの協力で当局並議会に呼掛け三十三年度の予算に新設グランドの実施計画を計上、その事業費三五四、五〇〇円で現在前田家畜市場施設の隣地を適地として議会の承認を得て、近々中に着手し一ケ月間の中に事業完了今春五月の運動会にまに合ふよう手配中である

尚これの実現に当つては関係団体（家畜組合）又は土地（河川布地借用者）との接渉を密にして居り着工に当つては各小中PTAの絶大なる協力が必要であり、実現促進機関として前田小、中学校グランド整備促進委員会を構成庄司宥二郎氏を中心に懸命の手配中です

森吉迄の待望のバス運行

秋北バスでは兼ねて申請中で有つた小又道路バス乗入の（三十三年度）の計画中で五月一日よりその運行実施となり、町土木課でも此の対策として砂利散布の手配と共に補修工事の徹底に懸命で奥地の皆さんへの便に主力をそゝへでいるバスは阿仁前田駅より発車して森吉部落迄とされて居り、その間の停留所七ケ所で阿仁前田駅前より発車されて新や布、細越、巻渕、根森田、桐内、姫ケ岱、様田、森吉となつている

尚阿仁前田駅前発車時刻並森吉着と森吉発車時刻並阿仁前田着を次に記入すると

◎前田発　七、〇〇
〃　九、〇〇
〃　一一、〇〇
〃　一三、〇〇
〃　一五、〇〇
〃　一七、〇〇

森吉着　八、〇〇
一〇、〇〇
一二、〇〇
一四、〇〇
一六、〇〇
一八、〇〇

森吉部落より発車時刻は

森吉発　六、三〇
〃　八、四〇
〃　一〇、四〇
〃　一二、四〇
〃　一四、三〇
〃　一六、四〇

前田着　七、三〇
〃　九、四〇
〃　一一、四〇
〃　一三、四〇
〃　一五、三〇
〃　一七、四〇

このようにして二時間ごとに発車致しますので道路の整備に対しては町民皆さんの協力が是非共必要ですから今だ道路両又は道路附近に木材又はその他の障害物を置いている方は早急に徹去されるよう願います

町当局も観光奥地の皮切として、この運行を継続したいものと共に来年度は新設道路で諸車の入る事は少々無理であるが営林局の寛大措置で小滝迄道路の延長が実現すると共に思ひ切て道路の整備と共にバスを入れたいものと計画中です

◎◎◎◎◎◎◎◎◎ 春季防火週間実施 ◎◎◎◎◎◎◎◎◎

例年の行事でも有るが、この季節は火災の最も多い危険なシーズンであり、森吉町も米内沢、前田と両団で協力一致四月十日から一齊に春季防火週間に入り、朝五時に夕は八時に警鐘又はサイレンを一齊に鳴らし、一般の警火心を振起せしめることになつて居り、町民の皆様も一そう御注意して無火災の森吉町にするよう御協力願います

標語

◎気のつく家に火はつかぬ
◎消えたふりする取った灰
◎火事を防ぐは水より心
◎火のしまつ今日の仕事の締めくゝり

遺族の打ち合せ会（前田地区）

例年行事のことで有るが来る五月五日は前田八幡神社の祭典であり当日は戦没者慰霊祭も挙行するのでその行事打ち合せの為四月十八日前田支所に於て遺族者の打ち合せ会議を開催する

管内學校の入學兒童數！

面積も大きいと共に部落の散在も多く、それにともない学校数も馬鹿にならないのが吾が森吉町です

◎小学校にしても
米内沢小、前田小、浦田小、森吉小、湯ノ岱小

◎中学校にして
米内沢中、前田中、森吉中、湯ノ岱中

◎分校にしても
大野台分、根森田分、桐内沢分、小滝分となつている。

私共が住でいる森吉町管内学校の児童数がいくらあるでしょうか、又先生方が何人居るだろうかは私共町民として又父兄として是非知る事が必要です

今から四十年前は前田小学校に入学する児童は約四十名から五十名程度であつたが昨年（三十二年度）の入学児童は米内沢小で一六六名前田小で一四四名で、今年三十三年度入学は米内沢小で一四八名で昨年より一八名の減であり前田小は一三六名で八名の減です

現在管内小学校児童数は二、七五二名で学級数は六三学級で、先生方は七五名居ります

中学校の場合は生徒数一、〇二六名で学級数の二三学級で先生方四〇名です次に入学児童数を学校毎述べて見る

学校名	三十二年入学数	三十三年入学数	増	減
米内沢小	一六六	一四八		一八
大野台分校	一二	八		四
浦田小	三四	二五		九
前田小	一四四	一三六		八
根森田分校	三〇	二五		五
森吉小	四一	四〇		一
桐内沢分校	四	一三	九	
小滝分校	一〇	三		七
湯ノ岱小	四六	四七	一	
米内沢中	一五六	一〇五		五一
前田中	一三〇	一〇八		二二
森吉中	三五	三三		二
湯ノ岱中	二六	二二		四
計	八三四	七一三		一二一

部落自治会世帯数調査に御協力！

去る二月より各部落会長又は自治会長を通じて、各会長所属の世帯数並その家族数を調査依頼して居りましたが、大部分の部落よりその報告が届いて居りますが、今だ報告のない部落又は自治会では早急にお届け下さるよう願います

調査報告に依り、新年度（四月）より全町の会長名簿並世帯名簿を作成して皆様は手落ちのない連絡事項を致し度懸命ですよろしく御協力のほど願います

―前田婦人会総会―

去る三月三十日午前十時より前田小学校に於て前田婦人会では三十三年度定期総会を、会員約百名参集の上開催した

尚会議順として経過報告並会計報告と共に三十三年度事業方針をきめ、役員の改選を行い、又当日の修養講師として日赤支部の七尾浩先生を迎い又渡辺先生指導のリクレーション又は公民館よりの県政ニュース映画を鑑賞して午后五時散会した

尚当日改選された役員

会長　金沢ヒナ
副会長　佐藤ヒロ子
〃　柴田則子

尚今回勇退を表面していた前会長佐藤玉枝氏は終戦後より十年間会長の椅子に有り、雨にも風にもくっせづ、かなりの批判にも負けづ十年間持ちこたへ、これ迄前田婦人会を指導してきた事に対して多数の会員に、をしまれ勇退したもので、四月三日前会長佐藤玉枝氏を囲んで　その労を慰安する意味で五十名の会員（新会長先頭に）集合、かくし芸など出し合って一日を喜びに過し新会長の今後の活動に十分なる期待をかけて午後五時散会した

新生活標語

相手の立場に成り切って見よ
對立の感情は姿を消す

◎森吉支所
久留島キヨ
庄司　康宏
花輪、大館、鷹巣、森吉
信するに足る自己を作れ
清水総務課長、にて居ります。
編集子

新町建設計畫に基く 事業實施狀況

合併後の我が町で新町建設の事業分野として数多くの事業が計画化されたが結論として三十一年度は、緊急事業として前田地区六ケ所米内沢地区一ケ所に重点を置き又三十二年度には前田地区三ケ所、米内沢地区二ケ所となつて居ります

その事業個所を述ると

×三十一年度前田地区

①間内沢橋災害復旧（桂瀬停車場線）

②森吉林道浦志内橋災害復旧（新屋布部落）

③大瀧沢林道開設（桂瀬）

④町林道阿仁前田砂子沢線改良（卷渕橋上部工修り）

⑤湯ノ岱小学校増築（二教室設備）

⑥小瀬分校火災に依る復旧（建築）

×三十一年度米内沢地区

①新丁街路整備（新丁大杉線）

×三十二年度前田地区

①西川林道森吉線整備（鷲い瀬永久橋着手）

②一般林道浦志内線整備（森林組合工事担当）

③八幡永久橋架替（県道着手一年繰上）

×三十二年度米内沢地区

①米内沢大杉地内街路整備（着手）

②米内沢～新田目線砂利布並橋架修り（一年繰上着手）

以上であるが大体計画通り順調に進んでいるが、前田駅前都市計画だけは換地其の他復雑な関係から御承知の通り遅れていることは誠に遺憾とするところであるが総ての促進とその解決は町民各位の御協力が必要です

又米内沢地区では、大野台分校体操場増築五十五坪が三十二年度の予定であつたが財政事情か三十三年度に繰越さざるを得なかつたのです

我が町にも 移動縣民室開設する

四月十一日午後三時四十分より午後六時十分迄、米内沢小学校に於て一般県民室が盛大に開設されました

この移動県民室の趣旨は各市町村を廻り県民一人一人の声をきく事が目的で当日、我が町の県民室もかなりの質問が出されて酪農経営の合理又は土木事業の計画性に町村合併の問題等あらゆる質問が知事に出され、知事は一つ〳〵これに説明があり又は、担当部課長の説明も入り有意義に終つた

○名参集して県よりは、知事並部課長級又は出先機関の長の出席で、移動室長、土田総務課長、中村保健課長、高畑農業改良課長、竹村商工課長、南道路課長補佐、麻木農地開拓課長補佐、高石農政課庶務係長、相場総務課長等の首脳部とこれに手伝の事務所長等であつた

保育所幼兒の修了式！

去る三月二十一日午前十時より我が町の保育所三十二年度保育児の修了式が各お母さんお父さんの列席のもとに行はれ、七○名の保育児に賞状並賞品が沢山おくられ、四才から六才迄の幼児は嬉々として式が終了された

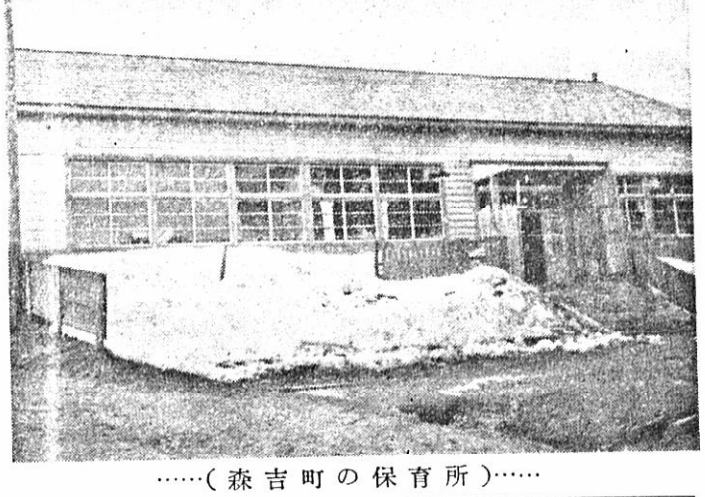
尚当日は町長さん並鈴木選擧管理委員長さんの祝辞が有り、修了證書並賞品は川口保険課長より授与され保育児を代表として松岡由岐子ちやんが答辞を読んで来賓並付添お母さん方に感泣させる朗読ぶりであつた

…（川口課長の前で答辞を読上る松岡由岐子ちやん）…

教職員異動

三十三年度の県教職員の異動は三月三十一日をきして全県一齊に発表されて吾が森吉町管内の教職員も大巾の異動があつたこの機会に町報を通じて町民の皆様に管内小中学校の教職員転入者をお知らせ致します

職名	氏名	
校名		
米中 教諭	山田ムツ子	森吉中
〃 桜庭	貢	〃 講師
〃	松岡菊太郎	〃
〃	今野みき	〃
〃	山田義美	〃 講師
〃	網干善久	米小 教諭
〃	平川利兵エ	〃
〃	平川好子	〃 助教諭
〃	大山裕子	〃 講師
〃	田中清恵	〃
〃	二階堂毅	〃
〃	佐藤享平	〃
〃	佐々木文子	〃
〃	松田茂	〃 講師
〃	梅村公子	前小 教諭
〃	石崎ヒナ	〃
〃	沢田健	〃 助教諭
〃	工藤隆	〃 講師
〃	桐越鉄太郎	〃 事務講師
〃	桐越澄子	〃 助教諭
〃	柳原節子	森吉小 教諭
〃	工藤隆一	〃
前中		湯ノ岱小 教諭



…（森吉町の保育所）…

警察より注意 花見陽氣の季節は特に

花どきの四月には例年空巣、スリ、かつぱらい、暴行傷害　それに性犯罪が多くなる

○昨年四、五月中秋田県におけるこれらの犯罪の発生件数は空巣　すり　などの窃盗が七○八件、暴行　恐かつなど粗暴犯が一七七件強かん一○件外出には留守番をおく事と何れも年間の月平均発生件数を上廻つている。

また押売り　インチキ街頭と博などが観光　観桜の皆さんをなやますのもこの季節である。

犯罪にかゝらない心得は次のようである

◎混み合う場所に注意

電車、バス、花見場所、その他混み合う場所では懐中物に充分氣をつけることです

◎性犯罪に対する注意

陽気がよくなると性犯罪がふえるが今年は売春防止法の全面的施行に伴いその余波として善良な婦女子に対するいたずら行為が多くなるではないかといわれている。

特に夜間女の一人歩きは痴漢にねらわれる危険も多いとき、卒業、進学、就職という大きな転換期に立つ青少年は、それに伴う悩み、家出を防ぐには！仕事の関係や生活難などから家庭内にふん囲気をかもしてはいないか

自分の青少年時代を尺度にして物を考え、自分の考え方、物の見方などを子供に一方的に押しつけているような傾向はないか

子供に能力以上の期待をかけ、過重な負担を感じさせてはいないか

甘やかしては失敗すると

であるが、どうしても家為が多くなるではないか

時は、一個の差込錠だけに頼らず、カギは二重、三重に掛るなど戸締に特別の工夫をした上隣近所にもよく頼むこと

◎混み合う場所に注意

電車、バス、花見場所、その他混み合う場所では懐中物に充分氣をつけることです

◎性犯罪に対する注意

陽気がよくなると性犯罪がふえるが今年は売春防止法の全面的施行に伴いその余波として善良な婦女子に対するいたずら行為が多いときでもある。

昨年中秋田県で取扱つた案外痴漢が多いので、そのばに怪しい者がいたと気がついたらすぐ席を変え、ものが八九四人（内女三六四人）で保護したものるとか、毅然たる態度を示して救いを求めること）で前年にくらべると捜索願いが二割六分二厘の二二四人、保護数では一割八分の一一二人となつている。また家出人捜索願を月別にみると、一月は七三人であるが二月、三月と次第にふえ四月は年間最高の一一一人にのぼつている。

家出を防ぐには！仕事の関係や生活難などから家庭内にふん囲気をかもしてはいないか

自分の青少年時代を尺度にして物を考え、自分の考え方、物の見方などを子供に一方的に押しつけているような傾向はないか

子供に能力以上の期待をかけ、過重な負担を感じさせてはいないか

甘やかしては失敗するという考えにとらわれ過ぎる必要以上に厳格な態度で子供にのぞみ、感情に走つたしかり方をしたり、楽しい食事時を小言と説教を並べる時間にしては反対に極端な無関心になつていないか

こうした点に各家庭ではもう一度反省してもらいたいのです

◎…◎…◎

◎…◎…◎

語標活生活

事がなるには時機がある 急がず待て時機を待てあせらず

犬も是非登録が必要です

昭和三十三年度の犬の登録が始まりました。無居けのないよう役場又は各支所に、一頭につき参百円を納入登録を受けて下さい

尚犬が死亡或は所有権を放棄した場合は一週間以内に印鑑及監札を持参して役場又は各支所に届けなければなりません

なお無登録者犬は野良犬と見なして捕獲人によつて捕獲されますのでこの点御注意申し上げます

長命の記録（ナガイキ キロク）

春四月ともなると氣候の切替頃でもあると共に日当が懸しくなる時期です中学校の中庭に行くと女生徒が大勢で、日向たぼつこで、おかつぱの虫刈の眞最中です

しらみの身になつたら、やつぱり春だもの、アダムとイヴゝ言う、気取セ花園ならぬ黒いジャングルで吾が安住の地はここなりとして懸をささやいているところを二本のツメで「ベシヤリ即死のうきめ」しらみだからよいようなもの、人間であつたら若き二人で楽しい春よ春を唄つている最中鬼に一ト思いにベシヤリの即死をとげたら、余りよい感じがしないもので考えたらしらみと言いどもいたくないもの、而しこれからの氣節がノミとしらみの出廻る時期で退治しても退治しきれないのがこれ等の生物です

ノミ又はしらみを大事に保護しておくと三ケ月も長命すると言う、心ある者は一度実験してもよいと思う三ケ月暮したら、白いヒゲをはやしたノミが腰を曲げて、つえをついて長命の礼に来るかも知れない

人間の最高長命は百二十年で出来ればなるべく命したいもの、人間百二十年間を通じ一日に何かを一つづゝ悟りを開いたら仙人ならぬ、生神となる由私共も一生懸命がんばつて悟を開き仙人にならなくとも息子に、あきされない老人になりたいものです。

ついでに動物の寿命記録を述べて見る

カメ（三百年）ゾウ（二百年）タカ（百六十五年）トビ（百十八年）カラス（百年）ウマ（六十年）クマ（五十年）ツル（四十年）フタ（二十年）イヌ（十～三十年）ウシ（十～二十年）ネコ（五年）ネズミ（三～六年）コオロギ（五ケ月）ノミ（三ケ月）セミ（四十日）ハエ（八日）カゲロウ（五時間）

悦ぼう！

自分には苦しい無理をつけても人の為になるならばがんばるんだ

意気地無しと思われても言葉を和げ礼を厚うして凡ての人と仲善くしよう

それで馬鹿にされるならば馬鹿にされて悦ぼう

悪に強い意気地よりも善に強い意気地無しとなつて笑われよう

皆なの為めならば少々損しても悦ぼう

そしられてももののしられても悦ぼう

皆様の御協力で第四号の発行を見る事が出来ました町報ですが、なか〳〵思うようにならなくて申訳ございません五号には森吉町景勝地小又峡、又は大瀧ダムを写真でお結介致します